

社会の信頼に応えるために

社会的責任についての国際規格が誕生し、多くの会社や組織が参考にし始めました。対話のための共通の材料になりつつあります。

社会的責任に関する手引きISO26000の発行

国際標準化機構(ISO)と90を超える参加国によるマルチステークホルダーミーティングの10年にわたる検討、議論を経て、「社会的責任に関する手引き」ISO26000が2010年11月に発行されました。

当社は2005年にCSRを経営の基本方針に取り込み、これまでも日本経団連の企業行動憲章や国連のグローバルコンパクトなどを参考にCSR経営を進めてきましたが、2010年からはISO26000の示す内容をお客様ほかステークホルダーとともに検討しつつ、さらなる改革に取り組んでいます。

■ISO26000の「7つの中核課題」



日立国際電気グループ行動規範の制定・浸透

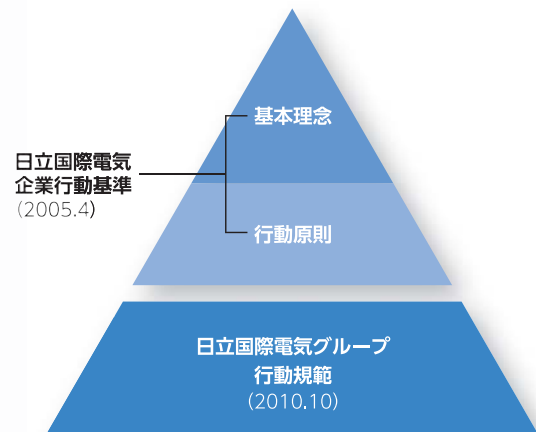
企業としての当社の基本方針やあり方については、日立国際電気企業行動基準がありますが、個々の役員・従業員が日常守るべき倫理的な行動規範が従来ありませんでした。

(株)日立製作所を中心に日立グループ主要各社からなる作業部会で、2009年度から検討を重ね、グローバルな企業グループにふさわしい行動規範として策定したのが「日立グループ行動規範」、その内容を盛り込んだ当社版が「日立国際電気グループ行動規範」です。海外グループ会社を含め、当社グループの全員に周知し、遵守を求め、各地域言語で文書化し、研修を実施しています。



Kokusai Electric Korea Co., Ltd.では、韓国語の教材を作成し、全員を対象に研修

■当社経営理念とグループ行動規範



内部通報制度

「日立国際電気グループ倫理ヘルプライン」

社内報や研修を通じ、「秘密を守る」「通報した人に不利益となる扱いをしない」「誠実に対応する」方針とともに周知を図り、社外委員の弁護士を含む委員会で運営、適切な対応により通報者の信頼に応えています。

電話: 03-3254-7391

eメール: rinri.helpline@h-kokusai.com

郵便: 〒101-8980 東京都千代田区外神田4-14-1

秋葉原UDXビル11F

(株)日立国際電気倫理ヘルプライン担当 宛

全グループの従業員のほか、お取引先様よりの通報もお受けします。

リスクを把握し、適切に対応します

●コンプライアンス

談合やカルテルなど社会や経済に大きな影響を与える企業の犯罪行為への批判が高まっています。また、企業や個人の情報保護に対して社会の関心が高まっています。核開発問題など、新たな国際情勢の不安要素を反映して、輸出管理の重要性も増えています。当社のCSR推進本部を中心に、教育や定期監査を、内容を更新しつつ実施し、コンプライアンス(=社会の信頼に応えること)に対するトップの強い意志が当社グループの隅々まで徹底するよう取り組んでいます。

●リスク管理

当社はリスクの種別ごとに担当部門を定め、各事業所と連携、連絡を密にするとともに、各事業所が責任をもって対応する体制となっています。

また、2010年度には全執行役で構成するリスク管理委員会が、事業継続計画(BCP)の承認、BCPに関する方針等の策定を行い、リスク管理体制の整備を推進しています。

P14「防災対策」にあるとおり、今回の震災に際しては全社的な舵取りと、事業所を中心とした積極果敢な取り組みが効を奏し、早期復旧につながりました。

●BCP(事業継続計画)

当社は、従業員の生命の安全を確保しつつ、企業としての社会的責任を果たすことを基本方針とし、2009年度に新型インフルエンザ、2010年度に大規模地震に対応するBCP(事業継続計画)を策定しました。

3月11日の震災に際しては、BCPとともに整備した各工場の災害対策マニュアルや、緊急連絡体制が機能しました。ただし、地震の規模や余震の頻発、津波による交通の途絶、電力事情の悪化など、新たに考慮すべき状況もあり、今後はこの経験をもとに定期的にBCPを見直し、対象事業の拡大、想定リスクの多様化など、継続的な改善を進めます。

●財務情報の信頼性確保

財務情報の信頼性にかかわる内部統制については、親会社である(株)日立製作所と連携し、日立グループの内部統制の枠組みとツールを用いて整備し、また評価・改善を行っています。

公正、積極的な情報開示をします

●決算説明会など

機関投資家、証券アナリストの皆様向けに、四半期ごとの決算説明会、個別取材などを通じ、当社グループについての理解を深めていただく取り組みをしています。



2011年3月期決算説明会

●CSR情報のインターネット開示

「日立国際電気グループCSR報告書2011」に載せ切れない詳しい情報や、継続的にお伝えしたい内容は、当社インターネット・ホームページの「CSR情報」サイトに掲載していますので、ぜひ折に触れご参照の上、この報告書同様、ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

■ホームページ

(株)日立国際電気 ホームページ

<http://www.hitachi-kokusai.co.jp/csr/>

または **日立国際電気 CSR情報**

検索

